

## 「匿名組合」でときめく未来へ大航海！

～匿名組合の起源から仕組み、活用について～



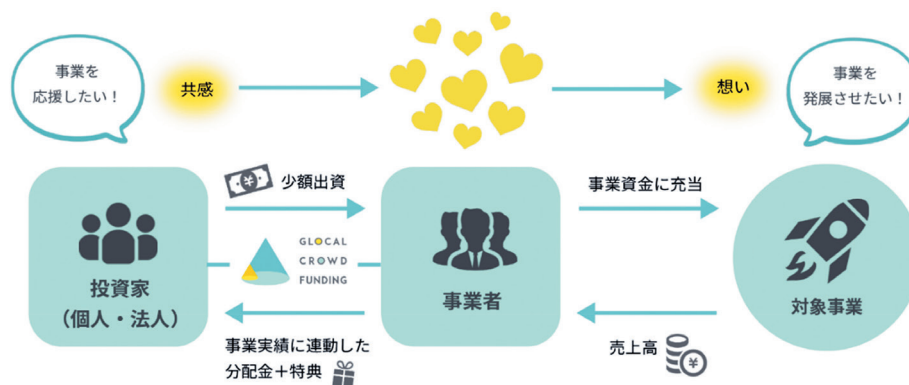
株式会社グローバル・クラウドファンディング

代表取締役 都 えみ

グローバル・クラウドファンディングでは、一般的な購入・寄付型のクラウドファンディングに加えて、「匿名組合」を活用した事業投資型クラウドファンディングで、地域のお客様の課題解決支援に取り組んでいます。

今回は、事業投資型クラウドファンディングの契約形態である「匿名組合」の起源からその仕組み、そして活用方法について、ご紹介いたします。

図表1 グローバル・クラウドファンディングの投資のしくみ



### ◆匿名組合とは

匿名組合（とくめいくみあい）とは、「TK」とも呼ばれおり、商法第535条に定められた契約形態のひとつです。当事者の一方（匿名組員）が特定の事業者資金を提供し、その事業より生じる利益の分配を受けることを目的とするものです。

つまり、事業者が匿名組員から集めた財産を運用して利益をあげ、これを分配するのが匿名組合契約です。

以降は会員専用ページにて公開しております。

### ◆匿名組合の起源

時代は大航海時代よりもはるか昔にさかのぼります。中世ヨーロッパにおける地中貿易で富裕な貴族階級の契約形態であるコンメンダ（commendata）は、当時その身分から営利行為に関わることを隠したかった貴族や聖職者などの人々が、「出資関係を秘匿しつつ利益を上げる」という需要に応じて発展していった仕組みで、匿名組合の由来とされています。

[ご入会はこちらから](#)

（入力は数分で終わります）

[会員の方ははこちらから](#)